

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和6年3月10日

事業所名：すみくら春日児童発達支援事業所

保護者等数（児童数）23 回収数 19 割合 83%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	2	0	2	十分に整備されているとは思いますが、参観日や見学会があればより確認しやすいかと思えます。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	16	1	0	2		毎月実施している職員研修を通して専門知識をひろげていけるように取り組んでいきます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	17	1	0	1		子どもの様子を職員間で共有しクールダウンできる場所の工夫を一人にならないように見える場所での見守りをしていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	17	1	0	1		
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	19	0	0	0		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	19	0	0	0		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	18	0	0	1		
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	19	0	0	0		
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	1	0	10		
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	0	0	1		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	19	0	0	0		
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	15	1	0	3		茶話会、就学前の話し合いの中で、子どもの場面事の対応について話し合ったり、資料を参考にしている。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	19	0	0	0	保護者の意見を最優先してくれており、課題についても共通理解してくれていると思います。 たくさん相談や話し合いをさせてもらってます。	
保護者 への 説明等	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	0	0	0	様々な助言を頂いています。気軽に相談もできます。とてもありがたく思います。	年2回は保護者面談をさせて頂いております。それ以外の時の相談は随時行わせていただくようにしており、これからも努めていきます。 送迎を利用している方には電話での対応を増やしていく。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	2	0	5	お迎え時に相談すると、話をきちんと聞いて下さり、こちらも安心して伝えることができ、アドバイスをいただきいつも助かっています。ありがとうございます。	茶話会、就学前の話し合いの中で、子どもの場面事の対応について話し合ったり、資料を参考にしている。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	19	0	0	0		
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	0	0	0		利用日には必ずお帳面や送迎時に様子をお伝えしています。保育所等に送迎し保護者に会えない場合に気になる様子があれば、電話連絡をしています。

	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	15	0	0	4		HPIに載せていることをお便りなどで伝えていきます。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	18	0	0	1		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	16	1	0	2		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	0	0	0		引き続き、訓練の予定表などお便りで知らせ内容、状況を伝えていきます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	19	0	0	0	友だちもでき子ども通所するのを楽しみにしています。「今日はすみくらの日？」と聞いてきて、楽しく学んだりできる場所として満足しています。	
	23	事業所の支援に満足しているか	19	0	0	0	日に日に子どもの成長を感じます。	保護者の方の悩みや思いに寄り添い、家庭と事業所が同じ方向性でお子さんの支援ができるように努めていきます。

\*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶことで、子どもが適切な行動を獲得することを目標としています。